

平成22年度高鍋町事務事業評価表

◎事務事業の概要

事務事業名	畑田土地区画整理事業清算金業務				開始年度	平成18年度	
基本目標	健全な財政運営				終了年度	平成23年度	
担当課(局)	建設管理課	担当係	建築・都市計画係	記入者	川越 英治	評価者	芥田 秀則
21年度決算	3,038	千円	22年度予算	3,187	千円	事業の実施方法	<input type="checkbox"/> 補助 <input checked="" type="checkbox"/> 単独
21年度人件費	219 千円		22年度人件費	145 千円		事業従事者数	0.03 人 0.02 人

◎事務事業の目的・内容

事業の目的	畑田土地区画整理事業清算金の徴収・交付を行う
事業の内容	納付書の発行・収納業務・滞納処分など。

◎成果指標と活動指標

成果指標	成果指標名		何を狙い、どのような成果が得られたのか
	1	滞納者数の減少	滞納者11件中7件納入
	2		
	3		
活動指標	活動指標名		どれほどの活動をしたのか、事業の手法、手順等を詳細に
	1	臨戸件数	訪問戸数11件
	2		
	3		

◎達成状況

指標名		単位	20年度	21年度	22年度
成果指標	滞納者数の減少	目標値	9	11	6
		実績値	5	7	
		達成率	55.6%	63.6%	
	0	目標値			
		実績値			
		達成率	%	#DIV/0!	#DIV/0!
活動指標	臨戸件数	目標値	7	11	6
		実績値	7	11	
		達成率	100.0%	100.0%	
	0	目標値			
		実績値			
		達成率	%	#DIV/0!	#DIV/0!

◎事務事業の評価

妥当性 (必要性)	◎目的からして町が行うべきか ◎同様の事業を他課・他団体で行っていないか ◎事業廃止による影響があるのか	清算金の徴収業務・滞納による処分は、国税徴収法に基づくもので町が行うものである。
有効性	◎目標に対して成果は得られているか ◎成果向上のための改善余地があるか	徴収した清算金は高鍋町への交付となる。
効率性	◎活動量の効果は上がっているか ◎経費や時間の削減余地があるか	滞納処分を行うことで成果は見られる。
協働性	◎町民との協働の可能性はあるか(ボランティア・NPO等)	なし

事務事業名	畑田土地区画整理事業清算金業務	担当課(局)	建設管理課
-------	-----------------	--------	-------

◎総合評価(今後の方向性を含む)

総合評価	◎担当の方針に対する評価者としての所見 ◎統括者として、どのように事業を進めるべきと考えているか、等	国税徴収法に則り、肅々と進めてもらいたい。	今後の方向性			
			拡充			
事業の方向性	現状維持			○		
	縮小					
廃止						
	廃止					
コスト						

事務事業評価委員会 評価欄	事業	現状維持	◎23年度が最終年度であるので、清算事務を肅々と進め、未収金は強制執行も含めて対処してもらいたい。 ※評価対象として馴染まない、という意見が複数あったため、次回以降に要検討。
	コスト	現状維持	